

1970年 東海テレビ制作ドキュメンタリー「あやまち——一九七〇年夏・四日市」資料

- ・「現代詩文庫46 石垣りん」をコピーしてB5原稿用紙にはりつけたもの。
- ・「図書 ’71.2月号」をコピーしてB5原稿用紙にはりつけたもの。
- ・「図書 ’71.2月号」コピー
- ・「ドキュメンタリーあやまち」

・構成詩・あやまち原稿 順番は「現代詩文庫46 石垣りん」掲載による。 原稿用紙はすべて青ボールペン/B5・紀伊國屋

	題名	清書	掲載詩との異動等	草稿	直し等
1	イントロ	5枚	最終連	5枚	最終連 敵の姿が見えません。/まだよく見えません
2	子供			3枚	
3	視察	2枚			
4	木	2枚	1、2行目、行頭に「街路樹と」「並んで」とある		台本では「たてもの」…27「ふたり」の元の題名
5	算数	8枚			
6	錆びる	1枚	最初に塩浜小学校の校歌を出して下さい※	1枚	
7	匂い	2枚	最終行「どうして匂いがうつらないのでしょう」→詩集掲載では「うつりませんから」		
8	ある晴れた日に	2枚			
9	風	2枚	直しあり	2枚	題名「けいざい」→「風向き」
10	若い鬼	3枚		3枚	直しあり 題名「鬼の祈り」→「若い鬼」
11	雫	3枚	直しあり	2枚	題名なし
12	風船を持って	2枚	直しあり 題名「にぎって」→「持って」	2枚	題名なし
13	ありさま	2枚			
14	お母さんの昔語り	2枚			
15	くさい	1枚		1枚	題名「匂い」→「くさい」
16	生存競争	2枚		2枚	直しあり
17	利益	2枚	直しあり		
18	海が枯れてゆく	1枚	直しあり 題名なし		
19	よろこび	2枚	題名「虫」→「よろこび」 2行目「鈴虫」→「こおろぎ」 掲載詩では「虫」	2枚	清書とほとんど同じ
20	向う岸の意見	2枚	題名「むこう岸の意見」	1枚目のみ	題名なし
21	うどん屋のおばさん	4枚	直しあり 最終連「戦争とか/繁栄とか/お国のためとか/何とかー」→「おくとか/繁栄とか/何とかー」		
22	ほんのおしるし	5枚	人名に異動あり	4×2	
23	あやまち	2枚		1枚目のみ	題名「あやまちのもと」→消してある

※塩浜小学校の当時の校歌は、コンビナートを賛美するものだったが、後に変更

・「図書」'71.2月号 「仕事」に挿入された詩—ドキュメンタリーでは使われなかった詩を紹介したもの 「ユーモアの鎖国」にも収められている

	題名	清書	掲載詩との異動等	草稿	直し等
24	貝	2枚×2	直しあり		
25	立札	2枚	直しあり 題名「四日市の街角で」と赤で書き、消してある		
26	乳母車	2枚			
27	ふたり	1枚×2	題名「たてもの」→○ 「建物」→消してある		
28	クサイ仕事	2枚	直しあり		
29	長い	2枚	直しあり	2枚	

※ 朝日新聞 1972.7.26 「犯された空の下で」 一九七二年七月二十四日、四日市裁判判決の日に →「ユーモアの鎖国」所収

※ 未刊詩352「自分たちの空を信じていない」 四日市公害訴訟判決の日 名古屋にて朗読→「歷程大冊」P.743~745

・未発表の詩

	題名	清書	1行目	草稿	参考
30	煙突	3枚	コンビナートの煙突は太い	2枚	題名「四日市」→「煙突」朝日新聞1972.2.2(水)「ぜんそく訴訟」の周辺7記事掲載の下に掲載
31	お金	3枚	あるお母さんのうったえ		
32	会話		三年生の少女は	1枚×2	「少女」は「若い鬼」の「さ津ちゃん」
33	カタクチイワシ	4枚	人間のエサはもう無いんだよ	4枚	題名「経済」→「カタクチイワシ」 清書に直しあり
34	管		ふるさとの土が 石油管をくわえている	1枚	
35	国生み		企業は土地をうめたて	1枚	
36	素晴らしい国	3枚	四日市に防風林はいらない	2枚	草稿題名「松がかれてゆく」
37	ダンスの引き出し	3枚	女がダンスの引き出しに手をかける	3枚	無題
38	笛	2枚	凧いで 美しい まひるの海に	2枚	
39	ふくらむ	2枚	少女のスカートがふくらむ		
40	まくらもと		捨てないでください。	1枚	
41	コンビナートの町	4枚	小さい橋のもとで		※ 四日市関係には入っていなかったが、内容等から含めた。

・台本の詩の順序

1	イントロの言葉
2	子供
3	お母さんの昔語り
4	たてもの *
5	子供かけ出す *
6	視察
7	算数
8	乳母車 *
9	木
10	さびる
11	におい
12	ある晴れた日に
13	風
14	若い鬼
15	雫
16	風船をにぎって
17	ありさま
18	くさい
19	生存競争
20	利益
21	向う岸の意見
22	うどん屋のおばさん
23	海が枯れてゆく
24	よろこび
25	ほんのおしるし
26	あやまち